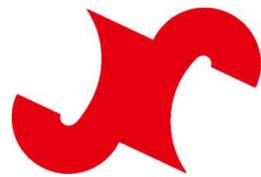


2020年度

事業計画書並びに収支予算書

自 2020年4月1日
至 2021年3月31日



新津商工会議所

－ 運営方針 －

1. 事業所の発展なくして地域の活性化無し！
2. 鉄道のまちを完全復活させて賑わう街を！
3. 地域を再生させて稼ぐ仕掛けづくりを！

当所が実施している定例の景況調査では、需要の停滞、ニーズの変化、人件費の増加や圧迫、下請け業者の確保難などが依然として経営上の大きな隘路となっているほか、経営者の高齢化と併せて事業承継に関して課題となっているという事例が散見されます。

一方、業種や企業別によっては堅調さをうかがわせる声も少なからず聞こえるほか、昨年10月の消費税率の引き上げ、軽減税率の導入については、全体として大きな混乱は回避されているなど、冷静さも窺えます。

これらの事実から、地域の景気は「まだらながらも現状維持的な状況」が変わらず続いているというのが当所の認識です。引き続き今後の動向については、十分注視していく必要があります。

当所は昨年の役員、議員の改選を経て、新たな役員、議員も交えて令和をスタートしました。新体制となりましても、商工会議所法に規定された「商工業の総合的な発展」と「社会福祉の増進」に取り組むことに変わりはありません。この基本に立脚し、設立70周年を迎えた当所は、本年度次の三点に意を用いて各種事業を進めてまいります。

(1) 会員事業所の発展

このことは、地域総合経済団体として当所創設以来の最優先事項であります。商工会議所には、地域の企業が生き生きと経済活動ができる基盤整備に積極的に取り組むことが何よりも重要であります。

商工会議所の使命は、経営環境にかかわらず会員の方々や地域にとってより良いサービスを提供することが全てです。そのため、経営指導員を中心に職員全員が会員事業所それぞれのニーズに叶った伴走型の支援を徹底し、各種相談事業等の推進に一層の力を注ぐなど、会員の物心両面の満足度向上に貢献するよう全力を挙げてまいります。

(2) 鉄道のまちの完全復活

明治時代の半ば頃から新津のまちは、鉄道とともに発展してきたといっても過言ではありません。

近年では「SL復活の地」として全国に名を馳せ、地域に鉄道資料館を有するほか、商店街に往時の鉄道の息吹が感じられるなど、全国のファンから「鉄道の聖地」などとして認識されつつあります。

一方、新津駅に降り立っても今一つ「鉄道のまち」のインパクトが感じられないとの声が多いなど、「鉄道のまち」に見合った環境の整備は十分とはいえません。

本年度は、鉄道のまちの完全復活に向けたアイデアを出し合いながら、商店街や行政と一体となった鉄道事業を推進してまいります。

(3) 新津のまちの再生

他の多くの地域と同様、新津の中心市街地においても、老舗の割烹、飲食店、旅館、ホテル、菓子店、書店など、まちの顔と呼べる店舗や施設が次々と廃業、撤退を余儀なくされています。加えて、空き家や空き店舗、空き地も増加する状況にあり、かつてのまちの輝きは失われつつあります。

こうした中で、往時の活力と活気を取り戻すべく、様々なイベントや行事が行われており、一定の評価を得ています。本年度はさらに歩を進めて、一過性のイベントのみならず、稼ぐための仕掛け作りを念頭に、地域やまちなかの再生に向けて力を入れてまいります。

商工会議所の本分の一つに、個別の事業所が自らの力だけでは解決できない課題や事業所活動の基盤とする地域・社会が抱える課題等に対して、各分野の知恵を集結させて解決への道筋を探し出す役割があります。そして、これらの役割の一つひとつは、多くの信頼と期待が力となって、より大きな成果に結びつきます。

当所は、これからも地域や企業から信頼され期待される存在となるべく、諸事業を着実に進めながら、数多くの委託団体事務なども地道に進めてまいります。

他方、本年度は新津ならではの地域づくりに各方面とともに知恵を絞り、地域総合経済団体である商工会議所としての本分を全うする所存です。

また、内部的には、財政基盤の確立、会員数の維持、拡大、さらに職員個々のスキルアップを図り、全体レベルの向上に努めてまいります。

併せて、近年、従業員の健康管理を経営の視点から考える「健康経営」の重要性が高まっていることから、当所として広く啓発活動に努めるほか、自ら「健康経営事業所」として認定されるよう取り組んでまいります。

1. 重点項目

① 会員企業や小規模事業者の支援活動（会員事業所の発展）

経営指導員等による伴走型支援、創業支援、事業承継支援、補助金助成金の獲得支援、セミナー開催、経営、金融、労働、税務、IT等の各種相談支援活動の充実と強化。

② 地域振興事業、観光振興事業（鉄道のまちの完全復活と新津の再生）

自主イベントの実施、各イベント等の実行委員会支援、鉄道を活かしたまちづくり活動と支援、新潟薬科大学・秋葉区役所との産学官連携強化、まつり等年中行事の実施と支援等、行政や観光協会・諸団体との連携強化。

③ 地域商工業者の代弁者として適切な建議、提言活動

地域商工業の発展と社会福祉に寄与するため、会員の意見、要望をとりまとめ、国、県、市等へ適宜適切な意見要望活動。

④ 組織強化と財政基盤

創業支援、事業承継支援、会員の維持拡大と共済事業の積極的な推進による財政基盤の確立。

2. 各種事業計画

（1）会員企業及び小規模事業者の経営支援活動

① 中小企業相談所事業（経営改善普及事業）

【経営】 小規模事業者への伴走型支援、経営安定、向上のための各種相談

【融資】 マル経融資制度など、資金調達に関する相談、融資の斡旋

【税務】 所得税、消費税の確定申告、年末調整等の税務相談

【経理】 青色申告等の記帳相談、IT化による会計効率化、記帳業務代行

【労務】 労働保険、就業規則、賃金など、労務に関する全般相談

【IT化】 パソコンやスマホ、インターネットを活用した各種相談

【創業】 起業のための各種相談、開業手続き等の支援

【事業承継】 円滑な事業承継のための各種相談

【販路開拓、経営革新】 販路開拓、新分野進出等の相談

【専門家派遣】 弁護士、税理士、社労士、中小企業診断士等の専門家派遣

【講習会セミナー】 経営に必要な知識の習得、人材育成

②経営支援事業（経営改善普及事業に関連するもの）

- ・ 国、県、市の各種補助金申請支援、持続化補助金（国）、経営革新関連補助金（国）、起業チャレンジ奨励（NICO）等の申請支援
- ・ 日本政策金融公庫、新潟県信用保証協会と連携した定例相談会の実施
- ・ 日本商工会議所消費税軽減税率対策事業の実施
- ・ NICO事業承継加速化事業による事業承継診断、事業承継計画書の策定支援
- ・ 新潟県よろず支援拠点事業との連携
- ・ 新潟市創業支援等事業計画と連携した特定創業支援等事業の展開
- ・ 各種専門家派遣事業「新潟エキスパートバンク（商工会議所ネットワーク）」
「ミラサポ（国）」「新潟県建設サポートセンター（県）」「新潟県信用保証協会専門家派遣事業（保証協会）」の活用と推進
- ・ 振興委員との連携による各種相談事業の周知
- ・ 中小機構の小規模企業共済、経営セーフティ共済制度の普及促進
- ・ その他、会員企業、小規模事業者にとって必要な経営支援

（２）地域振興事業、観光振興事業

①創立70周年関連事業（鉄道のまち復活、マイクログリッド構想他）

②にいつ食の陣

③新津あおぞら市場

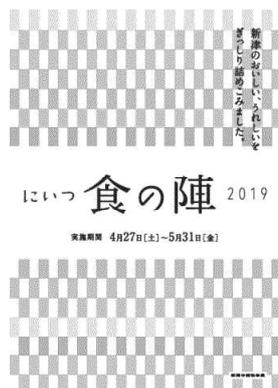
④にいつナイトステーション（酒っ衆っ歩っぽ）

⑤まちの駅ぽっぽの運営

- ⑥新潟市新津駐車場の運営（新潟市指定管理者受託事業）
- ⑦東洋館ホールの運営（新潟市より受託事業）
- ⑧新潟薬科大学と連携したまちづくり活動、三者協議会の開催
- ⑨新津松坂流し、新津屋台まつりへの協力
- ⑩にいつ鉄道まつり実行委員会への協力
- ⑪鉄道を活かした各種事業の展開、商店街への協力
- ⑫にいつハロウィン仮装まつり実行委員会への協力
- ⑬阿賀野川あきはなびまつり実行委員会への協力
- ⑭新津商店街協同組合連合会及び各単協商店街、関係諸団体等との連携
- ⑮青年部、女性会活動への支援
- ⑯団体事務局の設置と協力

新津観光協会、新津青年会議所、新津青色申告会、新津青色申告会連合会、阿賀野川あきはなびまつり、磐越西線S L定期運行推進協議会、にいつハロウィン仮装まつり、新津ロータリークラブ、新津中央ロータリークラブ、新津ライオンズクラブ、新津荻川ライオンズクラブ、新潟東社会保険委員会新津支部

※地域振興、観光振興事業の一例



にいつ食の陣



新津あおぞら市場



酒っ衆っ歩っぽ

(写真は前年度実施の事業)

(3) 会員サービス事業

- ①会報紙（にいつホットステーション）、情報紙（CCIEXPRESS）の定期発行
- ②各種情報をいち早くお知らせするホームページの発信
- ③SLなどの地域特性を活かしたオリジナルカレンダーの作成と配布
- ④経営者向け施策小冊子の適宜配布
- ⑤新春賀詞交歓会、異業種交流会、役員議員懇談会等の開催
- ⑥永年勤続優良従業員表彰制度、役員や議員表彰の実施
- ⑦先進地視察研修などの部会活動
- ⑧労働保険事務組合の運営
- ⑨インターネットプロバイダー提携事業、レンタルサーバー事業
- ⑩健康経営の普及と健康診断事業の実施
- ⑪会員親睦ゴルフコンペの開催
- ⑫特定商工業者の調査と台帳整備、取引の斡旋
- ⑬新津地域を対象とする中小企業景況調査、日本商工会議所LOBO調査の実施
- ⑭日商簿記、日商珠算、東商福祉住環境コーディネーター試験の実施
- ⑮各種共済制度の加入と普及促進
 - ・さつき共済制度（生命共済制度）
 - ・特定退職金共済制度（従業員の退職金共済）
 - ・勤労者福祉共済事業（慶弔金給付、レジャー施設等の割引き券を発行）
 - ・アクサ生命保険の各種共済制度、健康経営の推進
 - ・にいがた県共済制度
 - （火災共済、休業補償共済、所得補償共済、自動車共済など）
 - ・日本商工会議所共済制度
 - （PL保険、業務災害、ビジネス総合、情報漏えい、休業補償など）

(4) 意見要望活動、各機関との連携

- ①国、新潟県、新潟市本庁、秋葉区役所、新潟県商工会議所連合会、J R新潟支社等への積極的な意見要望活動の実施と交流活動
- ②秋葉区役所、新潟薬科大学など、関係諸団体との連携
- ③近隣商工会議所、近隣商工会との広域連携
- ④新津観光協会、磐越西線S L定期運行推進協議会、新津商店街協同組合連合会、各単協商店街との連携

(5) 運営諸会議

- ①議員総会、正副会頭会議、常議員会、監事会の定期開催
- ②日本商工会議所との連携（総会、委員会）
- ③（一社）新潟県商工会議所連合会との連携（総会、運営委員会）
- ④行政、新潟薬科大学、商店街、関係諸団体が開催する諸会議への参加

(6) 組織強化と財政基盤

- ①会員増強活動の推進と円滑な事業承継支援による会員数の維持拡大
- ②職員の職場内外研修と自己啓発により、事務局の総合力を向上
- ③各種共済事業の伸張を図り、各事業の検証と経費削減を進めて財政基盤を確立

主要事業・諸会議・イベント等のスケジュール（予定）

1. 新津商工会議所、イベント、まつり

日 程	事 業 名	場 所
未定	70周年関連(新型コロナ対策、鉄道事業、マカガリッド等)	未定
4/29(水)～5/31(日)	にいつ食の陣 ※延期又は中止	各参加店
5/10(日)	新津あおぞら市場 ※延期又は中止	新津本町通り
6/月上旬	三者協議会 ※中止	未定
6/26(金)	通常総会 ※縮小開催	一楽
8/17(月)	新津松坂流し ※中止	新津本町通り
8/19(水)～8/20(木)	新津屋台まつり ※中止	町内、新津本町通り
9/26(土)	阿賀野川あきはなびまつり※縮小開催又は中止	阿賀野川水辺プラザ
10/15(木)	第14回会員親睦ゴルフコンペ	新津カントリー
10/23(金)～11/11(水)	にいつナイトステーション ※中止予定	各参加店
10/31(土)	にいつハロウィン仮装まつり ※中止	新津本町通り
1/8 (金)	新春賀詞交歓会	一楽 (予定)
3/26(金)	臨時議員総会	未定

2. 日商、県連関係

①日本商工会議所

- ・会員総会 9/17、3/18

②新潟県商工会議所連合会

- ・総会、会頭会議 5/19、3/19
- ・北陸信越会頭会議 11/20
- ・県、市要望書 10/上中旬
- ・会頭視察事業 11/11～11/13
- ・トップセミナー 12/上中旬
- ・運営委員会 4/24、7/29、9/3、2/26
- ・先進地視察 10/20～10/21
- ・事務局長会議 6/11、1/22
- ・相談所長会議 10/下旬、3/下旬

※事業、諸会議、イベント等の日程及び場所は変更となる場合があります。

2020年度 収支予算書 総括表

2020年4月1日から2021年3月31日

(単位：千円)

会 計 別	本年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	比較増減 (A)-(B)	備 考
一 般 会 計	126,793	124,432	2,361	70周年記念事業費増
中小企業相談所特別会計	44,422	44,174	248	一般会計繰入金増
法定台帳特別会計	529	537	△ 8	
特定退職金共済特別会計	128,650	132,000	△ 3,350	退職者減
勤労者福祉共済特別会計	6,271	8,120	△ 1,849	基金取崩減 市補助金減
合 計	306,665	309,263	△ 2,598	